

1 学校教育目標

みんなが幸せな学校 ～自主・自律・共生をめざして～

- ・学校教育目標、めざす姿の基本的な考えは、前年度から継続して教育活動を行う。
- ・コロナによる活動の制限が緩和される中で、次にあげる5つのキーワードを重点項目として年間を通して取り組んでいきたい。

幼・保・小の連携・・・・・・・・教職員の交流 子どもの交流
異学年の交流・・・・・・・・交流学年 高学年への憧れ
地域素材・人材の活用・・・・特色ある活動
活躍の場づくり・・・・・・・・任せる・負荷・緊張・経験（わくわくする）
ICT利活用・・・・・・・・タブレットの有効活用

2 めざす姿

（1）めざす学校像

- ① 全ての子どもに居場所がある学校
 - ・好きな友達がいる
 - ・理解してくれる大人がいる
 - ・好きな場所・時間がある
- ② 保護者が安心する学校
 - ・子ども同士の間人間関係が良い
 - ・先生が子どもを理解している
 - ・必要で正しい情報が伝わってくる
- ③ 教職員が働きがいを感じる学校
 - ・アイデアを生かしチャレンジできる
 - ・協力体制ができている
 - ・成果を認め合える
- ④ 地域が誇りに思う学校
 - ・子ども達が生き生きと学校に通っている
 - ・必要で正しい情報が伝わってくる
 - ・学校がコミュニティの核となっている

(2) めざす子ども像

① 自分で考え行動する子（自主）

- ・動機付けを工夫する
- ・様々な体験（経験）をさせる
- ・見通し（目的と方法）を明らかにする

② 自分の心と体をコントロールできる子（自律）

- ・自己肯定感をもたせる
- ・生活のリズムを整える
- ・感情コントロールの力・SOS発信力を身に付ける

③ 自分と他人を大切にする子（共生）

- ・ルールや約束を守れるようにする
- ・いじめを許さない
- ・協力し、支えあう学習活動を設定する

(3) めざす教職員像

① 子どもを主役にできる教職員

- ・子どもの可能性を信じる
- ・子どもに任せる
- ・指導と評価を一体でとらえる

② 謙虚に学び続ける教職員

- ・人の意見をしっかり聞く
- ・人に相談できる
- ・課題意識をもち研修に励む

③ 仲間・保護者・地域と協働できる教職員

- ・目標の共有化をする
- ・組織で取り組む
- ・敬意と感謝を忘れない

④ 仕事の効率化をめざし自分を豊かにできる教職員

- ・計画性をもって仕事をする
- ・優先順位をつけて仕事をする
- ・ワークライフバランスを大切にする